



本日のプログラム

●納涼家族例会 於：コットンクラブ

親睦とは

親睦を目的として出発したロータリーも、長く真摯な論議を重ねながら、大きな変貌をとげました。その結果、現在のロータリーの定款や細則の中から親睦の文字を見つけだすことは難しく、僅かに親睦活動委員会の項目にその痕跡を止めているに過ぎません。

ロータリーの二本の柱として、ロータリアンのほとんどは親睦と奉仕をあげますし、新しいロータリー年度が始まって、新会長の挨拶にも決まって親睦と奉仕という言葉が述べられます。親睦と奉仕がロータリーライフを支える二本の大きい柱であることは、疑いのない事実です。親睦が失われればクラブは崩壊するだろうし、奉仕がロータリー運動の大きな目的であることは疑いのない事実です。

ロータリーは敢えて親睦と奉仕の解釈を、世間一般の人たちが考える解釈と異なる次元に置いています。ロータリーが定義する親睦と奉仕は、いかなる辞書を引いても正しい解釈が活字化されていないロータリー独自の概念であり、さらに、それを正しく理解しない限り、ロータリー思想の原理を語ることはできないのです。

"Fellowship" を「親睦」と訳したことにも周題があるのかも知れません。むしろ、「連帯感」とか「協調」と訳す方が理解し易いでしょう。

「親睦」とはロータリークラブが、クラブとして存続していく上で欠かすことの出来ない必要条件となる、ロータリアン個人個人の心が結合した状態を表す概念なのです。言い換えれば、"Fellowship" はロータリーの引力とも言えます。

ロータリー運動の実体を見事に表した言葉として、「入りて学び、出でて奉仕せよ」"Enter to learn, Go forth to serve" という言葉があります。世の中のあらゆる有用な職業から選ばれた裁量権を持った職業人が、一週一回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を図り、その結果として奉仕の心が育まれてきます。この例会における一連の活動のことを「親睦」と呼ぶのです。例会で高められた奉仕の心を持って、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践します。これが理想とされるロータリーライフです。

●2649 回例会 (7/17) ニコニコボックス紹介 ♡大口 ◇トリプル ◎ダブル

◇田村ひろ子ガバナー補佐 (甲府中央 RC)

本日はお世話になります。どうぞ宜しくお願い致します

小澤 田村ガバナー補佐ようこそ。御指導よろしくお願い致します

小林 田村ガバナー補佐ようこそ。一年間ガンバってください

近藤 田村ガバナー補佐、本日はお出でいただきありがとうございます。

よろしくご指導お願いいたします

土橋 田村 G 補佐ご苦労様です。一年間よろしくお願い致します

中尾 山梨第2グループ、田村ガバナー補佐ようこそ！今日はよろしくお願いいたします

古屋(里) 田村ガバナー補佐ご苦労さまです

## ●2649 回例会

### ●ガバナー補佐訪問例会 山梨第2Gガバナー補佐田村ひろ子様（甲府中央 RC）



皆様こんにちは、山梨第2Gガバナー補佐の田村ひろ子でございます。当クラブの設立時には小林パストガバナー、中尾地区幹事様には大変お世話になりました。その節は本当にありがとうございました。本日はRI2620地区2024-2025年度小泉久司ガバナーのガバナー方針をお伝え致します。

今年度ステファニー・アーチック国際ロータリー会長のテーマは「ロータリーのマジック」です。奉仕をするたび、寄付をするたび、新会員を迎え入れるたびにマジックを生み出すことが出来るとアーチック会長は言っておられます。

小泉ガバナーが掲げる地区テーマは「よりそう奉仕ロータリー」です。人に寄りそい、地域に寄りそい「ロータリーのマジック」を実現させるために私達は行動しなければなりません。そのためにRI会長はロータリーの行動計画として「2024-2025年度の共同目標」を掲げています。この計画書の1ページ目にありますから皆様よくご覧になって下さい。

そしてもう一つの重要なことはロータリークラブ・セントラルへの目標入力です。

「3-Year Rolling Target/ Plan」「3年間の目標と計画」を立てること。今年度は1年目の目標を入力することになっておりますので会長様は目標の入力をお願い致します。私の役割はクラブをサポートし、クラブの成長をお手伝いすることだと心得ております。甲府北RCのお役に立てるよう頑張っておりますので、どうぞ一年間よろしくお願い致します。

それでは次に10月27日に予定しております第2G合同奉仕事業についてご説明いたします

#### 山梨第2グループ 合同奉仕事業計画書

1. 企画名 古着 de ワクチン in kofu ～山梨から世界を知る、地域から世界へ～
2. 目的 ・参加者の方々にポリオを中心に世界の実情や課題とロータリー活動を知ってもらうため  
・子どもたちや親世帯に世界へ視野を広げてもらい「知って」「行動」してもらうキッカケを作るため
3. 事業内容 2024年10月27日(日)甲府市役所西庁舎(旧穴切小)「古着でワクチン」「チャリティバザー」開催
  - ①古着 de ワクチン受付 ---- ロータリー会員・一般参加者から古着の持ち込みの受付⇒40袋が目標
  - ②チャリティバザー ---- ロータリー会員からのバザー品を販売
  - ③ロータリーチャリティ物販 ---- ロータリー会員による企業ブース出展⇒チャリティ寄付する
  - ④子ども広場 ---- 親子連れで楽しめる遊技場を設置⇒米山奨学生や着ぐるみでおもちゃの金魚すくい、風船プレゼントなど想定
  - ⑤ポリオワクチンを知ろう！ ---- エンドポリオやワクチン、ロータリーを紹介し知ってもらう⇒パーティションにポスター・パンフレットを貼り、説明者を配置
  - ⑥キッチンカー ---- 集客性の強いグルメイベントを校庭で開催
4. 目標《数値目標》
  - ①参加ロータリー会員 100名以上 米山奨学生 5名 一般来訪客 200名以上
  - ②古着 de ワクチン 40袋満杯
  - ③バザー・企業ブース出店売上 20万円以上《定性目標》
  - ①インクルージョンの姿勢と参加者の基盤を増やす
  - ②より多くの方々に世界の実情やエンドポリオの実情と現状を理解してもらう
  - ③「知って、理解し、行動する」楽しさ・素晴らしさを感じてもらう

### ●幹事報告

1. 国際ロータリー日本事務局より深沢会長にベネファクター認証の記念品として認証状とピンが届いています。
2. 2024-25年度ガバナーエレクト事務所開設のお知らせが届きました。
3. RLIパート1・パートIIがオンラインで開催されます。パートIは9月1日(日)、パートIIは10月27日(日)です。申し込み期日がパートIは8/1・パートIIは9/27となっています。参加ご希望の方はお早めに事務局までお願いいたします。

### ●他クラブの例会変更

1. 甲府東RC 7月26日(金) 特別休会